

アリルフェニルエーテル (塩素フリー)

概要

塩素を含有しない原料のみから合成したアリルフェニルエーテル

用途

塩素フリーなグリシジルフェニルエーテルの出発原料など

特徴

塩素含有量：10 ppm 以下

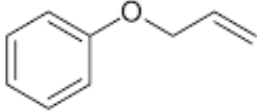

背景

BACKGROUND

日本材料技研（株）では、粉体酸化反応触媒ノンハライト®およびそれを用いて製造した塩素フリーなエポキシ樹脂の製品化を進めています。塩素フリーなグリシジルフェニルエーテルの原料として、塩素フリーなアリルフェニルエーテルについてもサンプル販売しています。

製品概要PRODUCT
OVERVIEW

塩素を含まない原料のみから製造された塩素フリーなアリルフェニルエーテルです。

化学名	アリルフェニルエーテル	<構造式> 
CAS No.	1746-13-0	
分子式	C ₉ H ₁₀ O	
分子量	134.18	<製品写真> 
性状	液体（無色～淡黄色）	
塩素量*	< 10 ppm	

*製造時のデータであり、使用時の塩素量を保証するものではありません。

想定用途EXPECTED
APPLICATION

塩素フリーなアリルフェニルエーテルを原料として、粉体酸化反応触媒ノンハライト®を用いることで、塩素フリーなグリシジルフェニルエーテルを製造できます。

**お問い合わせ先**

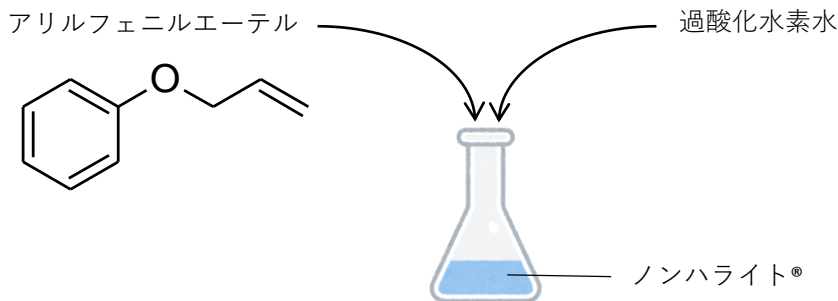


ノンハライト®を用いた塩素フリーエポキシ樹脂合成



ノンハライト® (ポリ酸触媒/アパタイト粉体)
有機化合物と過酸化水素水を染み込ませ、粉体状態のまま
静置するだけで、有機溶媒を用いることなく廃棄物は水だけ
というグリーンケミストリーを実現できます。

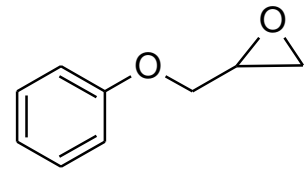
工程①：ノンハライト®にアリルフェニルエーテル及び過酸化水素水を混合



工程②：静置 24 ~ 48 時間



グリシジルフェニルエーテル



工程③：グリシジルフェニルエーテルを抽出

エポキシ化反応実績

反応時間	GC測定 面積比 (%)		
	アリルフェニルエーテル	グリシジルフェニルエーテル	合計
24 時間	4	76	80
48 時間	1	78	79

お問い合わせ